

2012年2月20日

日々のお買物をもっと「便利に」!

初の四輪駆動車を採用 雪道に対応 北海道初の移動販売を開始

～『セブンあんしんお届け便』3/1(木)北海道上川郡比布町にて～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長 最高執行責任者<COO>井阪 隆一）は、お客様のお買物支援として北海道上川郡比布町における移動販売『セブンあんしんお届け便』の運用を、2012年3月1日（木）よりセブン-イレブン上川比布町店で開始いたします。

今回は、1年のうちおよそ半年間は雪に覆われる積雪寒冷地であり、公共交通手段の比較的少ない北海道上川郡比布町での移動販売で北海道では初の取り組みとなります。また積雪寒冷地に対応すべく、移動販売車には初めて四輪駆動車を採用いたします。

現在、少子高齢化や人口減少の進展、ならびに生鮮食料品販売店等の小売店舗をはじめ様々な拠点数の減少といった社会環境の変化を背景に、住んでいる地域で日常のお買物をする上で、不便・困難を感じておられる方が増加してきております。こうした日々のお買物にお困りの方々への支援は高齢化社会における喫緊の課題であり、とりわけ地域における小売事業者の立場から、こうしたお客様のお買物や食生活をサポートすることにおいて、「近くて便利」を標榜するセブン-イレブンが果たすべき役割は大きいと認識しております。

このたび比布町で稼働する移動販売車には、即食性の高いおにぎりやお弁当、パンや飲料等を中心に、日常生活において使用頻度の高い生活必需品に絞り込んだ商品約150アイテムを搭載。団地や公園広場での定時巡回販売のほか、住民の方からのご要望を細かくお聞きしながら個別の住宅への巡回販売も展開してまいります。

セブン-イレブンでは道内買物支援はもとより、移動販売を通じた地域コミュニティ活性化にも取り組んでまいります。

記



【北海道比布町における移動販売の概要】

1. 開始日 : 2012年3月1日(木)
2. 実施店舗 : セブン-イレブン上川比布町店
3. サービスの名称(移動販売車両の名称):
セブンあんしんお届け便

4. 移動販売車の主な特長

- ◆ 初の四輪駆動車(雪道に対応)
- ◆ 移動販売専用車両として独自に開発
- ◆ 常温(加工食品や雑貨)、20℃(おにぎり等の米飯類)、5℃(サンドイッチ等のチルド商品)、-20℃(アイスクリーム等) 65℃(ホット飲料)の5温度帯の販売が可能
- ◆ 電子レンジの設置が可能
- ◆ 環境に配慮した軽トラックで、車両デザインは、店頭看板(入口ドア上の看板)をイメージ



米飯類の販売ケース、冷凍庫

5. 販売商品 : おにぎりや弁当、サンドイッチ等の
デ일리ー商品をはじめ、ソフトドリンクや
カップ麺等の加工食品、
アイスクリーム・冷凍食品、日用雑貨等
〔合計 約 150 アイテム〕



チルドケース
(サンドイッチ等のチルド商品)

6. 決済方法 : ハンディタイプの簡易レジを
使用して精算

7. 販売場所 : 比布町内全域
(1日10箇所前後を巡回して販売)

8. 営業曜日 : 月～金曜日(週5日間)
(3月3日土曜日は営業)



庫内LED

【これまでの移動販売 開始状況(2012年2月20日現在 7県で10台が稼働中)】

2011. 5.18	茨城県(城里町)	セブン-イレブン常北下古内店
7.21	熊本県(芦北町)	セブン-イレブン芦北インター店
7.27	宮城県(気仙沼市)	セブン-イレブン気仙沼公園仮設店舗店
8.10	広島県(世羅町)	セブン-イレブン広島世羅町店
8.22	熊本県(水俣市)	セブン-イレブン水俣ひばりヶ丘店
10.27	宮城県(亘理町)	セブン-イレブン宮城亘理南店
11.9	栃木県(大田原市)	セブン-イレブン湯津上蛭田店
11.24	長野県(坂城町、東御市)	セブン-イレブン信州鞍掛店
2012. 1.12	福島県(西会津町)	セブン-イレブン西会津野沢店
2.3	茨城県(小美玉市)	セブン-イレブン美野里羽刈店

★移動販売 スタート記念セールについて★

◇期間 : 3月1日(木)～7日(水)の7日間

◇場所 : 比布町内の移動販売先にて実施

◇内容 : おにぎり 50円引き

セブン-イレブンオリジナルパン 30円引き、

無料クーポン セブンプレミアムマヨネーズ 500g

(チラシ持参の方) ※引換期間 3/1(木)～3/7(水)